

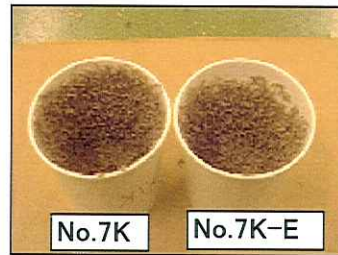
## 帯電防止合木 サンモジュール No.7K-E のご紹介

サンモジュールNo. 7K-EはサンモジュールNo. 7Kの機械的物性を保持したまま、帯電防止性を持たせたものです。  
切削時に発生する切り粉が、工作機や作業者にしつこく付着しないため、作業環境のクリーン化や、静電気による装置の誤作動の防止などを図ることができます。  
ぜひ、ご評価ください。

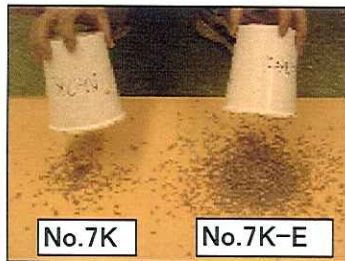
### <切り粉の落ちやすさの比較>



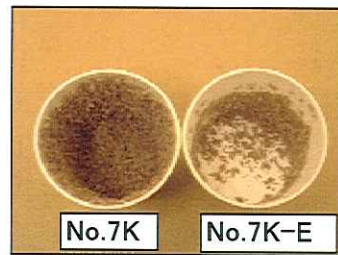
切り粉の捕集  
20φ2枚刃のフラットエンドミル使用  
深さ5mm、回転数3000、送り2000mm/分で切削中に出る切り粉を紙コップに捕集。



捕集直後の切り粉  
紙コップの壁に付着している。

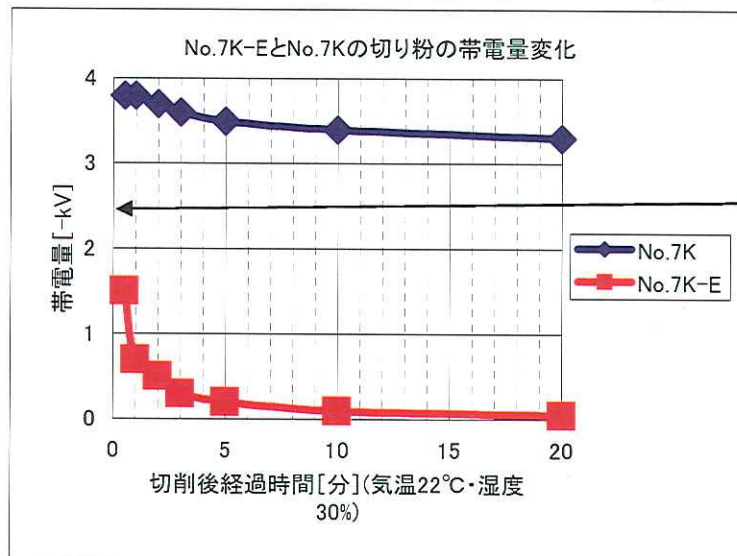


切り粉落とし  
1分後紙コップを軽く振って、切り粉を落とす。



切り粉落とし後の比較  
No.7K-Eの紙コップには切り粉がほとんど残っていない。

### <切り粉の帯電量変化の比較>



帯電量が-2kV程度になると切り粉が落ちやすくなる。No.7K-Eの切り粉は始めから落ちやすい。

切り粉の帯電量：  
切り粉を捕集した紙コップの口周辺の電位を焦電式電位差計で測定した値

### <物性値比較>

強度等の機械的物性は現行のサンモジュールNo.7Kと全く同じです。  
現行のサンモジュールNo.7Kに比べ切り粉が帯電しにくくなっています。

項目	No.7K-E	No.7K
密度[g/cm <sup>3</sup> ]	0.64	
硬度	61	
曲げ強度[MPa]	26.5	
衝撃強度[kJ/m <sup>2</sup> ]	7.5	
線膨張係数[10 <sup>-6</sup> /°C]	60	
熱変形温度[°C]	71	
表面粗度[μm]	7	
切削抵抗[N]	98	
切り粉の帯電量[kV](気温22°C・湿度30%)		
切削直後	-1.5	-3.8
1分後	-0.7	-3.8

以上